



KLIM 製 トークマイク

取扱説明書

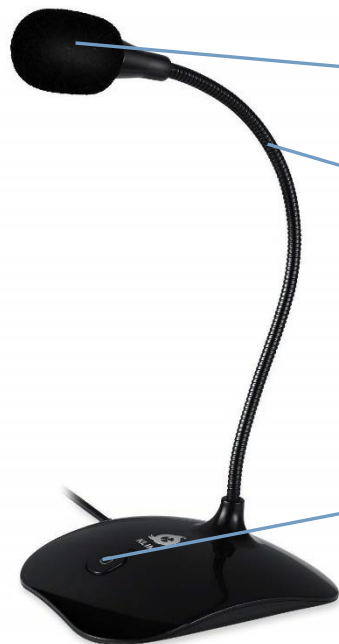
0. はじめよう

この度、KLIM 製品をお買い上げ下さり、KLIM 社チーム一同より感謝申し上げます。本製品がお客様のご期待に沿え、お客様に本製品を楽しんで頂けます事を願っております。

機能

- 🎧 高品質マイク
- 🎧 周囲騒音低減フィルタ
- 🎧 調整可能なネック
- 🎧 ライト付消音ボタン
- 🎧 PC, Mac, PS3, PS4 との互換性

I. KLIM 製トークマイク



取り外し出来るポップ音フィルタ

調整可能なネック

録音に最適なネック位置へ調整出来ます。
クリアな音声をキャッチ出来るよう、マイクから
5 ~ 25センチの場所からお話してください。

消音ボタン

マイクの ON/OFF 用スイッチです。マイク機能が
ON の時はランプが赤くなります。

技術仕様

感度	-58 ± 2 dB
周波数	100 Hz - 10 KHz
インピーダンス	110 ± 3 dB
ケーブル長	1.8 m
定格電圧	DC 4.5 V

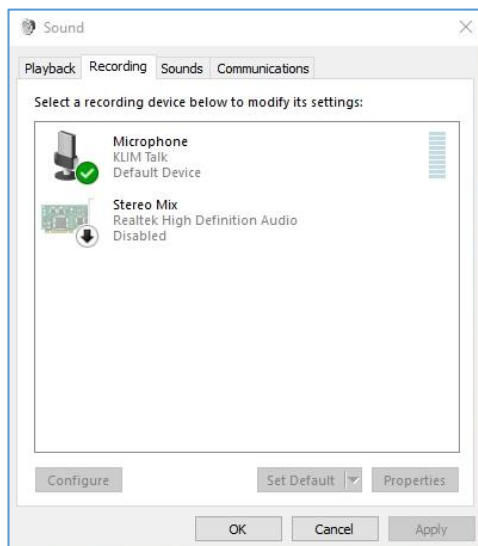
II. 設置方法

本製品の接続にドライバソフトウェアの事前インストールは必要ありません。接続するだけでご使用いただけます。しかしながら、もしすでに接続先のパソコン等の内臓マイクや外部マイクが優先的に使用される設定となっている場合、本製品を接続しただけではご使用いただけない場合があります。

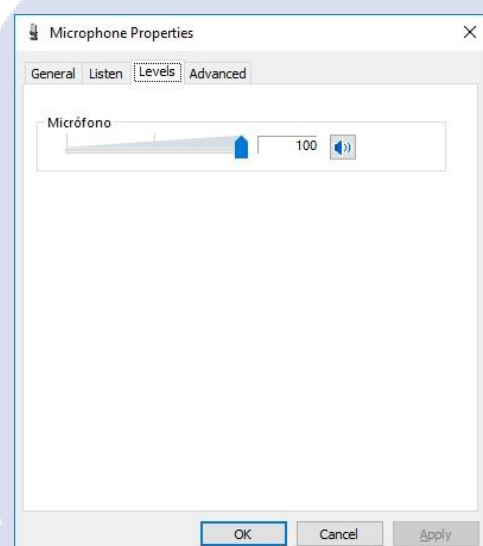
本製品を接続したにも関わらず、ご使用いただけない場合は、下記のステップをお試してください。

Windows OS の場合

1. 『コントロールパネル』 > 『サウンド』 > 『録音タブ』 (画面上部) へ移動ください。もしくはデスクトップのツールバー (通常画面右下に表示) に表示されているスピーカーのアイコンを右クリックの上、『録音デバイス』を選択してください。
2. 本製品が『既定のデバイス』として選択されている事を確認してください。(KLIM Talk)。もし他の製品が既定のデバイスとして選択されている場合、本製品を右クリックの上、『既定のデバイスとして設定』を選択してください。
3. 次に『プロパティ』をクリックし、『レベル』のタブをクリック、マイク配列のスライダーレベルを設定して下さい(弊社推奨は 75 以上)。また、同スライダーの右に位置するスピーカーのアイコンが、ミュートになっていない事を確認してください。作業終了後、『適用』をクリックして画面を閉じてください。



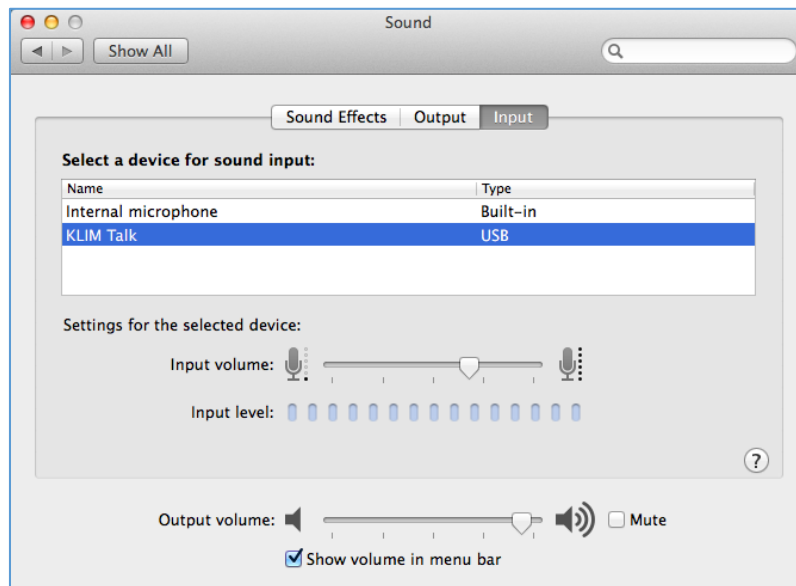
1. 『サウンド』 > 『録音』



2. 『プロパティ』 > 『レベル』

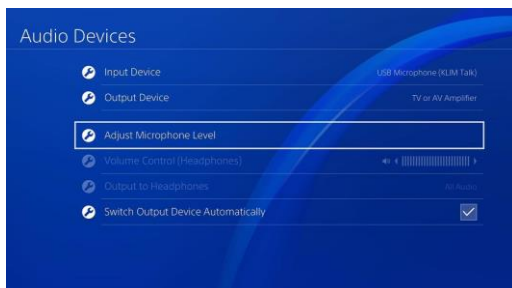
MacOS の場合

1. システム環境設定 > サウンドを選択ください。入力タブを開き、『KLIM Talk』を選択してください。
2. 画面下部の入力音声を調整ください。



PS4 の場合

1. 本製品が接続されていない状態で、PS4 の『設定』画面へアクセスします。
2. 『周辺機器』 > 『オーディオ機器』へ移動
3. 本製品を PS4 の USB ポートへ接続します。
4. PS4 が本製品を認識します。もし自動的に選択されない場合は、『入力機器』下より選択ください。
5. 『マイクレベルを調整する』より、最適な音量を選択ください。



1. 『周辺機器』 > 『オーディオ機器』へ



2. 『マイクレベルを調整する』

III. マイクを使う

マイクの設定が完了しましたら、録音、ビデオチャット、音声入力といった様々なソフトウェアと連携して、ご使用いただけます。各ソフトウェアの設定で、本製品が選択されているかご確認の上、ご使用ください。（ソフトウェアの設定に関しては、弊社のサポート対象外となります）

録音

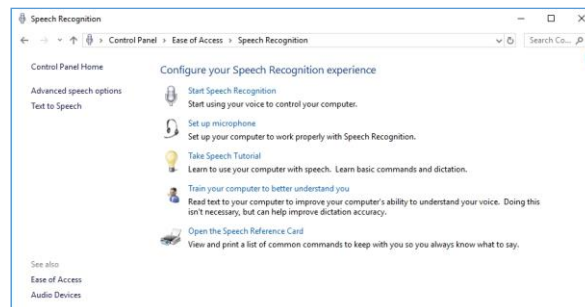
各 OS（オペレーティングシステム）では、録音用に予めソフトウェアが用意されている事があります：

- Windows: ボイスレコーダー
- MacOS: QuickTime Player（『ファイル』>『新規オーディオ収録』）

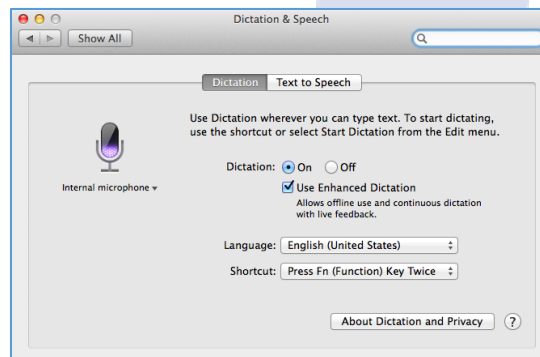
音声認識

本製品を使って音声で PC を操作したり、PC へ文字を入力したりする事が可能です。Windows 及び Mac OS での一般的な音声認識の設定方法は、下記のステップを実施下さい：

Windows: 『コントロールパネル』> 『音声認識』



MacOS: 『システムの環境設定』> 『キーボード』> 『音声入力』



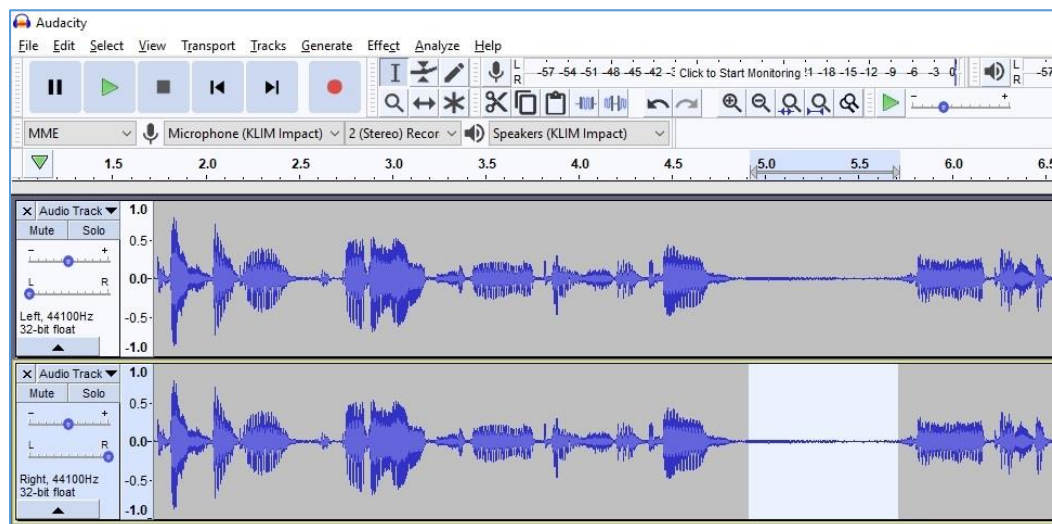
音声認識ソフトウェアでは、可能であれば周囲の静かな場所において、はっきりと大声で話すことを強く推奨します。また、ソフトウェアの「学習」期間があるため、精度と認知度は使用を継続する事により向上する傾向があります。

周囲からのノイズカットに Audacity を使う

マイクを使用する際は、静かな環境でご使用される事を強くお勧めします。しかし、録音された音声に、どうしても入ってしまうノイズがあるかもしれません。無料でオープンソースのオーディオ録音・編集ソフトウェアである Audacity を使用すれば、簡単にノイズカットを行うことができます (<https://www.audacityteam.org/>)

Step 1 - ノイズを見つけよう

Track)。周囲のノイズをフィルタリングするには、単独で聞こえ、隔離された音の部分を見つける必要があります。これには、ステレオのトラックを、2つのモノラルトラックに分割する作業が必要となるかもしれません（トラックコントロールパネルの下矢印キーと、スプリットステレオトラックを選択する事で、分割作業が行えます）。

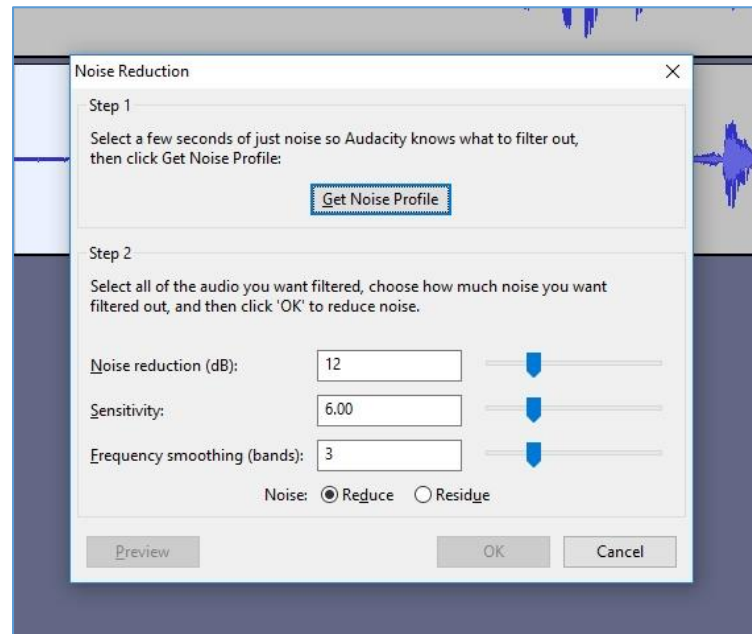


Audacity が使用するオーディオが見つかったら、マウスでそれを選択する必要があります。選択ツールが選択されていることを確認してから、左クリックして、環境、周囲のオーディオのセクションをドラッグします。

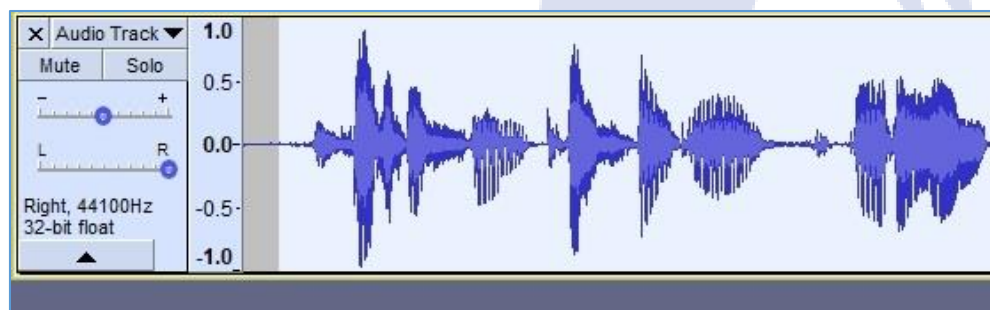
このオーディオの選択により、Audacity のノイズリダクション（ノイズカット）機能によって、音声ファイル内の似たようなノイズが検出され、トラックから削除されます。かなり精度の高い、優れた機能となっています。

Step 2 - ノイズリダクション（ノイズカット）を使う

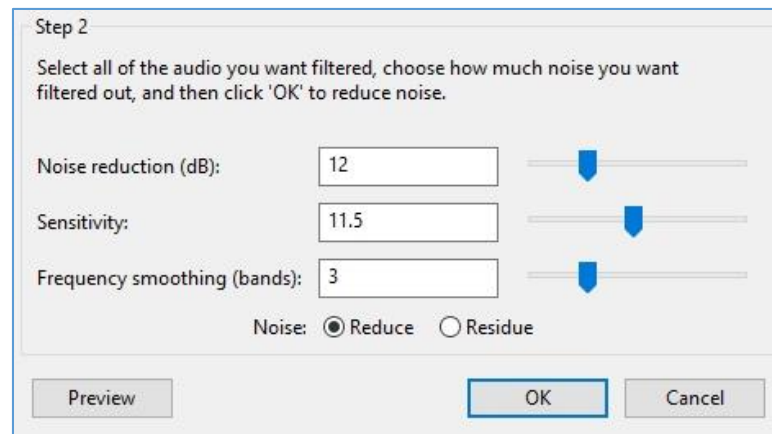
音が選択されている場合（青で強調表示されます）、エフェクト>ノイズリダクション機能を選択します。2段階のステップが含まれた、ダイアログボックスが表示されます。まず、ステップ1に進み、Get Noise Profile ボタンをクリックします。あなたのプロファイルがすでに選択されているので、これをクリックしてください。



この時点で、ノイズリダクションボックスは閉じてしまいます。しかし混乱しないでください。代わりに、ノイズをカットするオーディオの部分を選択します。これがトラック全体の場合は、トラックヘッダーを左クリックしてすべて選択します。



選択した上で、[エフェクト]>[ノイズリダクション]に戻り、ステップ2を参照してください。ほとんどの場合、ノイズリダクション、感度、周波数スムージングのデフォルトの設定のまま、OK をクリックして問題ありません。ノイズカットが適用されるまでに時間がかかる場合があります。これは音声ファイルの時間に依存します。



もちろん、ノイズリダクション、感度、周波数スムージングの設定を自由に変更することができます（設定の変更は、十分にその設定変更が与える影響を理解してから実施してください）。

完了後、結果をプレビューします。結果に満足された場合は、File> Save を押して変更を保存します。

IV. お困りの際は

もし本製品使用上の問題が発生した場合、弊社カスタマーサポートセンターがお客様の問題解決のお手伝いをさせていただきます。japan @ klimtechnologies.com までお気軽にお問い合わせください。

コンピュータはマイクを認識しているのに、マイクとして機能しない

オン/オフスイッチが ON の位置にあることをダブルチェックし、マイクの下の方に位置するボリュームホイールを数回右に押します。このマニュアルの「セットアップ」の項を参照して、Windows または MacOS のサウンド設定で KLIM ボイスが有効なデバイスとして選択されていることを確認してください。

PS4 の他プレイヤーが私の声だけ聞こえない

『設定』>『周辺機器』>『オーディオ機器』にアクセスします。マイクが入力デバイスとして選択され、音量が[マイクレベル調整]画面で適切なレベルになっていることを確認します。パーティ設定を確認し、マイクミュートが有効でないことを確認してください。

ボイスチャットで他プレイヤーが私の声だけ聞こえない (Discord, Skype, Teamspeak)

ソフトウェア設定で音声デバイスまたはマイクとして本製品が選択されていることを確認します。プッシュトークを有効にしている場合は、正しく動作していることを確認してください。自動音声検出を使用している場合、ソフトウェアが音声を送信するのに十分な感度設定であることを確認してください。

音声認識ソフトが私の音声のほとんどを拾わない

ソフトウェアがあなたの声やアクセントに「慣れる」まで、しばらく時間がかかることがあります。マイクにはっきりと話していること、周囲にノイズはないことを確認してください。また、音声認識の精度を向上させるユーティリティや、これらのスキルを向上させるためのチュートリアルもあります。詳しくは音声認識ソフトウェアのメーカー様までお問合せ下さい。

時々大きなクラック音や、音抜けがある

携帯電話やルーターなどの他のデバイスは、マイクロフォンと干渉する可能性があります。これらのデバイスの横に本製品が位置していないことを確認してください。また、お持ちの携帯電話（スマートフォン）を機内モードにして、変化がないか確認ください。変化がある場合、影響を与えている可能性があります。

本製品を接続しても、認識されない

別の USB ポートに接続するか、別のコンピュータで使用してみてください。デバイスマネージャーでエラーメッセージがないか確認し、ドライバを手動で更新してください。問題が解決しない場合は、support @ klimtechnologies.com までご連絡ください。

ご購入いただきありがとうございます。KLIM 製品をお楽しみいただければ幸いです。ぜひご使用のご感想をレビューサイトへ投稿ください。私たち KLIM チームへの大きな励みとなります。
(^_^)